

第10回国際窒素会議 (N2026)
10th International Nitrogen Conference

協賛趣意書

2026年11月2日(月)～6日(金)

国立京都国際会館

組織委員長

林 健太郎

国際窒素イニシアティブ東アジアセンター 代表

総合地球環境学研究所 教授

ご挨拶

謹啓 貴社益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。日頃は当該学術研究の進展に多大のご期待、ご理解、およびご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、国際窒素イニシアティブ（INI: International Nitrogen Initiative）は、2026年11月2日（月）～6日（金）の5日間、国立京都国際会館において第10回国際窒素会議（N2026: 10th International Nitrogen Conference）を開催する運びとなり、関係者一同鋭意準備中でございます。

INIは、持続可能な食料生産における窒素の便益の最適化と、食料・エネルギー生産に由来する窒素負荷が人の健康や環境に及ぼす負の影響の最小化の両立を目指す専門家の任意団体であり、国際窒素管理システムなどの国際プロジェクトの立案と推進、国連環境計画（UNEP）などが取り組む国際窒素管理の支援、そして原則3年ごとの国際窒素会議の開催などの活動を行ってきました。国際窒素会議は、1998年のオランダでの第1回会議を皮切りに、世界各地で開催されてきました。日本開催は今回が初めてとなります。

UNEPは2019年と2022年の国連環境総会で「持続可能な窒素管理決議」を採択しました。日本国も2024年9月27日に「持続可能な窒素管理に関する行動計画」（環境省）を公表しました。国内外の窒素管理の実現には社会全体の協働が必要です。そこで、N2026は「持続可能な窒素管理を将来世代のために」を主題に掲げ、専門家、政策関係者、企業関係者、生産者、およびユースなどが集い、科学的知見の共有を図り、窒素管理に向けた課題を議論し、将来ビジョンとして「京都宣言」を取りまとめます。N2026では、科学セッションに加え、ステークホルダー交流セッション、市民公開講座、若手・学生セッションを企画しております。

本会議は極力自助努力で運営することを基本としておりますが、より活力のある会を開催し、活動の成果をあげるべく、多くの企業様のさまざまなご支援をお願いしたいと考えております。何分微力であるため、貴社のご厚情、ご支援なくして、その成功は期待できないと案じております。貴社からご提供いただく協賛金は、各プログラムをはじめ、本会議全体の運営・広報・会場設営などに活用させていただきます。特にユース向けプログラムに明示的に用いることで、学生および若き研究者・技術者の視野を広げ、企業・研究機関・社会との接点を創出し、貴社にとっても未来人材とのネットワーク構築・CSR/SDGs活動への寄与という観点から大きな意義を有すると確信しております。諸般の事情は厳しい時世ではございますが、本会の趣旨に深いご理解を賜りまして、何卒ご協賛を賜りたく謹んでお願い申し上げます。

末筆となりましたが、貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2025年11月吉日

第10回国際窒素会議 組織委員長
林 健太郎
INI 東アジアセンター・代表
総合地球環境学研究所・教授

開催概要

1. 名称：第10回国際窒素会議
10th International Nitrogen Conference
2. テーマ：「持続可能な窒素管理を将来世代のために」
Sustainable Nitrogen Management for Future Generations
3. 会期：2026年11月2日（月）～6日（金）
4. 会場：国立京都国際会館
〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町422番地
5. 主催：国際窒素イニシアティブ、第10回国際窒素会議組織委員会、総合地球環境学研究所、日本学術会議（予定）
6. 共催：日本土壌肥料学会、国際土壌科学連合
7. 組織委員長：林 健太郎（INI 東アジアセンター・代表、総合地球環境学研究所・教授）
8. ホームページ：<https://n2026.org/>
9. 参加予定人数：約1,000名（予定）
日本、中国、韓国、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム、オーストラリア、アメリカ、イギリス、スペイン、オランダ、ドイツ、フランス、デンマーク、オーストリア、ポルトガル、イタリア、ルーマニア、インド、パキスタン、ブラジル、コスタリカ、チュニジア、ナイジェリア等 25か国・地域予定
10. 予定プログラム：招待基調講演、口頭発表、ポスター発表、市民公開講座、マルチステークホルダー・ラウンドテーブル、企業等エキシビションなど
11. 連絡先：
第10回国際窒素会議運営事務局
株式会社日本旅行 西日本 MICE 営業部内
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目1番3 大阪駅前第3ビル3階
TEL：06-6440-1420 / E-mail：n2026@nta.co.jp

協賛メニュー

■パッケージ協賛	4
■企業展示	6
■共催セミナー	9
■アブストラクト集 PDF 広告	12
■ホームページバナー広告	14
■寄付金	16

パッケージ協賛 募集要項

協賛企業に対しては、プラチナ、ゴールド、シルバー、ブロンズのカテゴリーを設け、各カテゴリーに応じて特典をご用意いたします。それぞれの詳細は、各項目の要項をご確認ください。

■プラチナスポンサー（1 枠）1,000,000 円（税込）

アブストラクト集 PDF 広告掲載（A4 サイズ、表紙次項予定、カラー、サイズ：約 183mm×257mm 予定）
当日配布プログラム広告掲載（A5 版、1/4 サイズ、カラー、約 140mm×縦 52mm 予定）
ホームページバナー広告
展示ブース設置（最大 2 小間）
会議参加証 3 枚まで贈呈
懇親会 3 名まで招待
スクリーン広告映写（会期中全日程幕間）
コンgresバッグへのチラシ・ノベルティ封入

■ゴールドスポンサー（1 枠）750,000 円（税込）

アブストラクト集 PDF 広告掲載（A4 サイズ、中盤ページ予定、カラー、サイズ：約 183mm×257mm 予定）
当日配布プログラム広告掲載（A5 版、1/8 サイズ、カラー、約 70mm×52mm 予定）
ホームページバナー広告
展示ブース設置（最大 1 小間）
会議参加証 2 枚まで贈呈
懇親会 2 名まで招待
コンgresバッグへのチラシ・ノベルティ封入

■シルバースポンサー（1 枠）500,000 円（税込）

アブストラクト集 PDF 広告掲載（A4 サイズ、終盤ページ予定、カラー、サイズ：約 183mm×257mm 予定）
当日配布プログラム広告掲載（A5 版、1/8 サイズ、カラー、約 70mm×52mm 予定）
ホームページバナー広告
展示ブース設置（最大 1 小間）
会議参加証 2 枚まで贈呈
懇親会 2 名まで招待

■ブロンズスポンサー（1 枠）350,000 円（税込）

展示ブース設置（最大 1 小間）
ホームページバナー広告
会議参加証 1 枚まで贈呈
懇親会 1 名まで招待

■お申込み方法

下記の申込フォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。

URL : <https://qa.nta.co.jp/Q/auto/ja/97706241/form/>

QR コード :



■お申込み締め切り

2026年4月30日(木)

企業展示 募集要項

下記要領にて企業展示を開催いたします。小間割などについては、最終的には事務局にて決定いたします。あらかじめご了承ください。

- 展示日時**
- | | |
|---------------|----------------|
| 2026年11月3日(火) | 9:00～16:30(予定) |
| 2026年11月4日(水) | 9:00～16:30(予定) |
| 2026年11月5日(木) | 9:00～17:00(予定) |
| 2026年11月6日(金) | 9:00～12:00(予定) |

■**展示会場** 国立京都国際会館 1F ANNEX HALL 前ロビー

■小間種別・内容・出展費用

1. 企業展示(基礎小間利用)(スペース小間も同額)

1小間(間口2000mm×奥行2000mm×高さ2400mm) 200,000円(税込)

※基礎小間製作費用(バック・サイドパネル、展示机、椅子2脚、展示机用白布・社名板)は含まれております。

※展示机は、幅1800mm×奥行900mm×高さ700mm、白布付です。

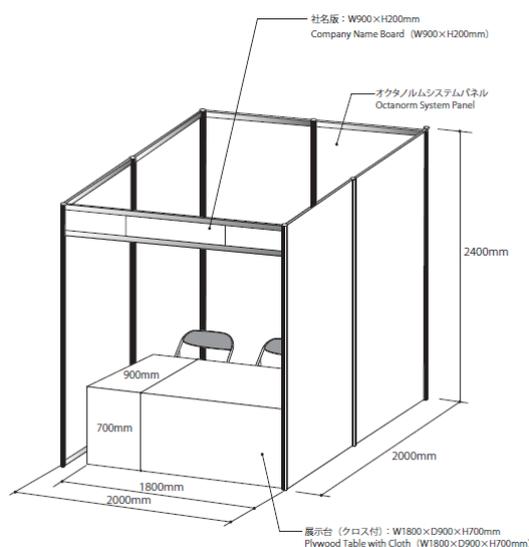
※バックパネルは、画鋸、釘、ビス等の使用はできません。

テープ・マジックテープなどは可能です。

※社名板は幅900mm×高さ200mm(文字のみ・全角・スミ1色)にて基礎小間に含まれております。

※電源・コンセント・蛍光灯・電気配線工事・追加備品などは有料オプション(出展企業様負担)となります。

【基礎小間イメージ図】



- 搬入搬出**
- | | | | |
|---------|---------------|-------------|------|
| 搬入予定日時: | 2026年11月2日(月) | 15:00～18:00 | (予定) |
| 搬出予定日時: | 2026年11月6日(金) | 12:00～14:00 | (予定) |

■お申込み方法

下記の申込フォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。

URL: <https://qa.nta.co.jp/Q/auto/ja/97706241/form/>

QR コード :



■お申込み締め切り

2026年6月30日(火)

■その他ご案内

- 1) 採否については、お申込み締切後、ご連絡予定です。
- 2) 採否ならびに小間割は主催者にて最終決定いたします。あらかじめご了承ください。
- 3) 出展費用につきましては、採用通知としてご請求書を発行いたします。請求書に記載の期日までにお振込みをお願いいたします。

※お申込み後のキャンセルによる返金はいたしかねます。

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

※領収書は銀行の振込控えを以て代えさせていただきます。

領収書が必要な場合、運営事務局までご連絡ください。

■出展規約

- 1 展示小間割は事務局にて決定いたします。
- 2 出展物は小間イメージ図に記載された範囲のもの、および主催者の認めたものといたします。
※薬事法未承認品の展示については、運営事務局にお問い合わせください。
- 3 会期中、現金と引き換えに出展物を引き渡すことを禁止いたします。但し、主催者が認めたものは、限定的に許可する場合がございます。
- 4 会場の管理会場および出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、および小間内における人的災害の発生については責任を負いかねます。
- 5 やむを得ない事情により会場、会期および開場時間を変更する場合がございます。この変更を理由として出展申込みを取り消すことは出来ません。また、これによって生じた損害は補償いたしません。
- 6 出展者に対しては、第10回国際室素会議の講演会場および関連プログラムへの参加資格はございません。会議プログラムに参加希望の方は、別途有料の参加登録を行ってください。但

し、展示会場内への出展者の入場制限はございません。

- 7 電気工事は全てオプションになります。会期1カ月前頃を目途に、出展の手引きとして別途「開催要項」ご案内いたします。その際にオプションとしてお申込みください。
- 8 装飾物、展示物の高さは、2.4mに制限します。また、床面への直接工作（ガムテープ、アンカー等）は出来ません。養生等については出展社の責任において施工してください。
- 9 お申込み期限を過ぎての取り消しについては、一切お受けできません。また、お支払済み出展料のご返金は出来ませんので、あらかじめご了承ください。

■お申し込み・お問い合わせ先

第10回国際室素会議運営事務局

株式会社日本旅行 西日本 MICE 営業部内

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目1番3 大阪駅前第3ビル3階

TEL : 06-6440-1420 / E-mail : n2026@nta.co.jp

共催セミナー 募集要項

下記要領にて共催セミナーを開催いたします。日程や会場については、共催企業様のご希望をお伺いさせていただきますが、最終的には事務局にて決定いたします。あらかじめご了承ください。

■共催セミナー開催予定日時 および会場・共催費用

※下記の金額はすべて税込です

募集枠	日時 (予定)	会場	最大席数	共催費
スイーツ セミナー	11月5日(木) 11:00-12:00	Room104	シアター 100席	165,000円
スイーツ セミナー	11月5日(木) 14:00-15:00	Room104	シアター 100席	165,000円

■費用に含まれるもの

- ・会場費
- ・会場付帯設備費 (机・いす・ステージ・音響設備・照明等)
- ・会場付帯機材費 (スクリーン等、学会手配の機材)
- ・会場機材オペレーター (1名)

■費用に含まれないもの (例示)

- ①参加者用飲食代(お茶・ドリンク付き)
- ②会場前の表示看板および控室前看板
- ③控室使用料
- ④控室等の飲食
- ⑤会場や控室の追加機材
- ⑥当日運営人件費
- ⑦座長・演者の謝礼、交通費、宿泊費
- ⑧セミナーチラシ制作費
- ⑨セミナー整理券作成費
- ⑩業務管理費 (見積総額に対し15%)

※①については、運営事務局にて手配いたします。

※②については、オプション発注をご希望の企業様に限り、運営事務局にてデザインを統一したものを作成いたします。原稿は事前にご確認いただきます。

※③④⑤について、別途オプションとして発注を受け付けます。

※⑥について、進行アナウンス、照明・サブスライド操作 (設置の場合)、飲食物・資料配布、整理券配布などは企業様にてご対応をお願いいたします。スタッフの手配をご希望の場合は、オプションとして発注を受け付けます。

※⑧について、チラシの制作規定を設けます。開催要項をお送りする際に明記いたしますが、事前に規定の情報が必要でしたら、協賛企業事務局までお問い合わせください。チラシ完成後、事前に協賛企業事務局まで原稿をご提出ください。

※開催要項は、会期1カ月前を目途に別途ご案内いたします。

※オプションの費用は、会期終了後にご請求いたします。(管理費として総額の15%を申し受けます)

■お申込み方法

下記の申込フォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。

URL: <https://qa.nta.co.jp/Q/auto/ja/97706241/form/>

QRコード:



■お申込み締め切り

2026年3月31日(火)

■その他ご案内

- 1) 採否については、お申込み締切後、ご連絡予定です。
- 2) 採否ならびに開催日時は主催者にて最終決定いたします。あらかじめご了承ください。
- 3) 共催費用につきましては、採用通知としてご請求書を発行いたします。請求書に記載の期日までにお振込みをお願いいたします。

※お申込み後のキャンセルによる返金はいたしかねます。

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

※領収書は銀行の振込控えを以て代えさせていただきます。

領収書が必要な場合、運営事務局までご連絡ください。

■共催セミナー その他ご案内

1. 演題は各企業様のご提案を基本的にお受けいたしますが、演題、内容等の変更をお願いすることもございますので、あらかじめご了承ください。本学会にふさわしい内容ならジャンルを問いません。
2. 共催確定ならびに開催日・会場は主催者にて最終決定いたします。
3. 複数企業での共同開催も可能です。ご希望の場合は備考欄にてその旨ご入力ください。
4. 開催日時の決定は、2026年4月末頃を予定しております。決定後の枠変更は、いかなる理由によっても、原則として行いません。あらかじめご了承ください。
5. 開催枠の決定まで講師の打診はお控えくださいますようお願いいたします。
6. 開催枠通知後の座長・演者へのご依頼、諸連絡は各社様にてお願いいたします。

7. 貴社セミナーにおける先生方（座長・演者）のご宿泊手配は各社様にてお願いいたします。

■お申し込み・お問い合わせ先

第 10 回国際室素会議運営事務局

株式会社日本旅行 西日本 MICE 営業部内

〒530-0001 大阪市北区梅田 1 丁目 1 番 3 大阪駅前第 3 ビル 3 階

TEL : 06-6440-1420 / E-mail : n2026@nta.co.jp

アブストラクト集 PDF 広告 募集要項

■アブストラクト集の大きさ

A4 版 (PDF)

■配布件数

1100 (電子版をダウンロード配付予定)

■発行日

会期の約 1 ヶ月前 (2026 年 10 月中旬) 予定

■媒体制作費

1,200,000 円

■広告料

募集枠	概要	広告掲載料 (税込)	募集枠
後付 1 頁	A4 縦	88,000 円	1 口
後付 1/2 頁	A4 の半分 (A5 横)	55,000 円	2 口

■お申込方法

下記の申込フォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。

URL : <https://qa.nta.co.jp/Q/auto/ja/97706241/form/>

QR コード :



■広告原稿/サイズ

広告原稿は完全データ版 (PDF または Adobe Illustrator はアウトラインを掛けた状態) にて、学会名を明記の上、大容量ファイル送信サービスまたはメール添付にてご提出ください。

【参考】 A4 一面広告サイズ : 183×257 ミリ / A4、1/2 広告サイズ : 183×127 ミリ

■受付締め切り

2026 年 6 月 30 日 (火)

■原稿提出期限

2026 年 7 月 31 日 (金)

■その他ご案内

- 1) 採否については、お申込締切り後、ご連絡をさせていただきます。
- 2) 広告料につきましては、採用通知としてご請求書を発行いたします。請求書に記載の期日までに
お振込みをお願いいたします。

※お申込み後のキャンセルによる返金はいたしかねます。

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

※領収書は銀行の振込控えを以て代えさせていただきます。

領収書が必要な場合、運営事務局までご連絡ください。

■お申し込み・お問い合わせ先

第 10 回国際室素会議運営事務局

株式会社日本旅行 西日本 MICE 営業部内

〒530-0001 大阪市北区梅田 1 丁目 1 番 3 大阪駅前第 3 ビル 3 階

TEL : 06-6440-1420 / E-mail : n2026@nta.co.jp

ホームページバナー広告 募集要項

■募集媒体

第10回国際窒素会議 ホームページ

■掲載要領

1) URL

<https://n2026.org/>

2) 掲載期間

広告データ受領後～2026年11月末日 ※お申込み順に随時掲載いたします。

3) 広告形式

貴社指定ロゴ（バナー）から貴社ホームページへのリンクを設定

4) バナー表示方法

トップページ下部に常時掲載

■媒体制作費

600,000 円

■広告料総額

550,000 円

■広告料金・募集数

広告料金：1 枠 55,000 円（税込）

募集数：10 枠

■広告サイズ

- ・サイズは、横 200×縦 60px にてお願いいたします。必要に応じて、運営事務局にてサイズを調整する可能性がございますので予めご了承ください。
- ・データ拡張子は、GIF/JPEG/フラッシュデータ/swf にてお願いいたします。

■お申込み方法

下記の申込フォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。

URL：<https://qa.nta.co.jp/Q/auto/ja/97706241/form/>

QR コード：



■お申込み締め切り

2026年6月30日（火）

※お申込み後の取り消しはできません。お支払済みの広告料のご返金は出来ませんので、あらかじめご了承ください。

■データ提出締め切り

2026年7月31日（金）

提出方法：運営事務局宛てにメール添付で画像をお送りください。

リンク先の URL も併せてメール本文にご記入のうえご連絡ください。

■広告費のお支払い

広告掲載枠が決定次第、ご請求書を送付いたします。ご請求書に記載の指定期日までに指定口座にお振込をお願いいたします。

※お申込み後のキャンセルによる返金はいたしかねます。

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

※領収書は銀行の振込控えを以て代えさせていただきます。

領収書が必要な場合は運営事務局までご連絡ください。

■お申し込み・お問い合わせ先

第10回国際室素会議運営事務局

株式会社日本旅行 西日本 MICE 営業部内

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目1番3 大阪駅前第3ビル3階

TEL : 06-6440-1420 / E-mail : n2026@nta.co.jp

寄付金 募集要項

- 募金の名称 第10回国際室素会議
- 募金目標額 300,000 円
- 募金締切 2026年10月30日（金）
- 寄付金の使途 第10回国際室素会議の準備および運営経費
- 寄付金のお申込み方法

一口10,000円です。複数口のご協力をお願いいたします。

下記の申込フォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。

URL : <https://qa.nta.co.jp/Q/auto/ja/97706241/form/>

QRコード：



■寄付金振込方法

上記お申込フォームよりお申し込み後、下記口座にお振込みをお願いいたします。

銀行名：三井住友銀行（銀行コード0009）

支店名：京都支店（店番号496）

口座名義：第10回国際室素会議組織委員会

口座番号：8018586

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

※銀行発行の振込控えをもって当方の領収書に代えさせていただきます。

領収書が必要な場合は事務局へご連絡ください。

※寄付金に対する免税措置はございませんので、あらかじめご了承ください。

■お申込み・お問い合わせ先

第10回国際室素会議運営事務局

株式会社日本旅行 西日本 MICE 営業部内

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目1番3 大阪駅前第3ビル3階

TEL : 06-6440-1420 / E-mail : n2026@nta.co.jp

参考資料：

第10回国際室素会議【収支予算書】

* 収入の部

項目	計
1.参加登録費	76,825,000
学会参加費(事前・当日)	1,050 名
・早期参加登録	890 名
Regular国	@100,000 円 × 230 名
日本	@90,000 円 × 395 名
後発開発途上国	@45,000 円 × 45 名
学生(共通)	@30,000 円 × 180 名
アカンバー	@30,000 円 × 40 名
・後期参加登録	160 名
Regular国	@110,000 円 × 30 名
日本	@100,000 円 × 50 名
後発開発途上国	@55,000 円 × 10 名
学生(共通)	@40,000 円 × 10 名
アカンバー	@40,000 円 × 10 名
・参加登録料免除	@0 円 × 50 名
2.懇親会費	6,500,000
懇親会費	@13,000 円 × 500 名
3.企業展示収入	2,000,000
展示出展料	@200,000 円 × 10 小間
4.広告収入	3,348,000
プラチナパッケージ	@1,000,000 円 × 1 口
ゴールドパッケージ	@750,000 円 × 1 口
シルバーパッケージ	@500,000 円 × 1 口
ブロンズパッケージ	@350,000 円 × 1 口
後付1頁	@88,000 円 × 1 口
後付1/2頁	@55,000 円 × 2 口
ホームページバナー広告	@55,000 円 × 10 口
5.共催セミナー収入	165,000
スイーツセミナー	@165,000 円 × 1 口
6.助成金	2,750,000
日本学術会議助成金(国費)	@1,000,000 円 × 1 式
京都文化交流CB(市開催支援)	@1,000,000 円 × 1 式
京都文化交流CB(京都らしいMICE開催支援)	@750,000 円 × 1 式
7.その他、寄付金	300,000
その他、寄付	@300,000 円 × 1 式
収入合計	91,888,000

* 支出の部

項目	計
1.会場借上費	付帯設備使用料含む 9,000,000
2.機材関係費	映像機材、他 9,000,000
3.会場装飾費	施工関連、サイン、展示設備、他 3,000,000
4.当日運営費	運営スタッフ、備品、消耗品、他 6,500,000
5.広報関連費	ポスター、チラシ、プログラム抄録集、ホームページ、他 9,000,000
6.飲食関連費	ランチ、ブレイク、懇親会飲食費、他 26,000,000
7.招聘関連費	謝金、交通費、宿泊費、他 10,000,000
8.会議費	実行委員会、他 500,000
9.事務局関連費	事務局費用、参加・演題登録対応、他 11,000,000
10.通信運搬費	発送費用、他 338,000
11.全体進行管理費	業務委託費 7,000,000
12.事後処理費	礼状作成発送費、納税処理事務費、他 550,000
支出合計	91,888,000